

2019 年度 (対象年度 : 2017-2018 年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準1	理念・目的
-----	-------

総評	
<p>0101 教育研究上の目的は、教育組織の特色を明確にしたものになっている [0101a] [0101b]。          0101 育成する人間像は、明確になっている [0101a] [0101b]。          0102 目的や人間像は、学生便覧、ホームページを使って明示している [0101a] [0102a] [0102b] [0102c] [0102e]。          0102 教職員、学生、社会に対する刊行物、ホームページ等により大学の基本理念・使命・教育目的、学部・研究科の教育研究上の目的等が構成員（教職員および学生）に周知されている [0102d] [0102e]。          0102 学部ホームページおよび学科パンフレットに、学部(学科) の教育研究上の目的と大学の基本理念・使命・教育目的の連関性についての記述がない。</p>	
長所・特色	
<p>0102 教職員、学生、社会に対する刊行物、ホームページ等により大学の基本理念・使命・教育目的、学部・研究科の教育研究上の目的等が構成員（教職員および学生）に周知されている点は評価できる [0102d] [0102e]。</p>	
留意点	
<p>*各項に留意点レベルを記入</p>	<p>【A】・・・緊急の改善を要する事項          【B】・・・検討を要する事項</p>
<p>0102 学部ホームページおよび学科パンフレットに、学部(学科) の教育研究上の目的と大学の基本理念・使命・教育目的の連関性についての記述がない点に改善が求められる【B】。</p>	

ピアレビュー委員会 (第2部会)

2019年度 (対象年度: 2017-2018年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準2	内部質保証
-----	-------

総評	
0203	2018年度に自己点検・評価の年度点検が実施されている[0203a]。 0203 学部組織としての外部評価は2017年度、2018年度ともに実施されていない。 0203 学内の教育活動顕彰制度の評価を活用して、教員個々の自己点検・評価につなげている[0203c][0203d][0203e][0203f][0203g]。 0203 教育活動表彰制度に関して、ポイントの見直し等評価改善を検討している[0203h][0203i]。 0203 OBから評価を受ける等の外部評価の仕組みの導入が望まれる。
長所・特色	
0203	学内の教育活動顕彰制度の評価を活用して、教員個々の自己点検・評価につなげている点は評価できる[0203c][0203d]。
留意点	
*各項に留意点レベルを記入	【A】・・・緊急の改善を要する事項 【B】・・・検討を要する事項
0203	OBから評価を受ける等の外部評価の仕組みの導入が望まれる【B】。

2019 年度 (対象年度: 2017-2018年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準 4	教育課程・学習成果 (1)
------	---------------

総評	
0401	学部改組に合わせ、学部学科の学位授与の方針 (DP)、および教育課程の編成・実施方針 (CP) の適切性を検討している[0401a]。
0402	学部学科の学位授与の方針 (DP)、および教育課程の編成・実施方針 (CP) を学生便覧に掲載し、在学生に示している。 [0402b・0402c]
0402	履修モデルをまとめたパンフレットを作成し、公表している。
0403	学生による授業アンケートを実施し、学生からの意見に対する教員からの返答を公開[0403j]している。
0403	カリキュラムマップ[0403]の公表方法や活用方法を検討することが望まれる。
長所・特色	
0402	履修モデルをまとめたパンフレットを作成し、公表している点は評価できる。
留意点	
	*各項に留意点レベルを記入
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0403	カリキュラムマップ[0403]の公表方法や活用方法を検討することが望まれる。【B】

2019 年度 (対象年度 : 2017-2018年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準 4	教育課程・学習成果 (2)
------	---------------

総評	
0404	シラバス点検[0404d]において、授業主旨、授業計画、授業方法等が身につく基礎力などに適合しているかどうか判断し、必要に応じて修正している。
0404	過去の受講者数などを参考に受講学生数を予測してクラス数の決定、曜日や時限の変更、同一時限に配置する科目の変更などを行い、クラスサイズの適正化を図っている[0404g・0404h]。
0404	授業内容とシラバス間の整合性について、授業アンケート[0404e]や教務モニター (旧制度名) を活用している。
0405	卒業論文の判定について学部全体での審査基準を作成 (ガイドラインを策定するなど) することが望ましい。
長所・特色	
0404	過去の受講者数などを参考に受講学生数を予測してクラス数の決定、曜日や時限の変更、同一時限に配置する科目の変更などを行い、クラスサイズの適正化を図っている[0404g・0404h]点は評価できる。
留意点	
	*各項に留意点レベルを記入
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0405	卒業論文の判定について学部全体での審査基準を作成 (ガイドラインを策定するなど) することが望ましい。 【B】

## ピアレビュー委員会 (第 2 部会)

2019 年度 (対象年度 : 2017-2018 年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準 4	教育課程・学習成果 (3)
------	---------------

## 総評

0406 学習成果の測定方法として個々にはルーブリックなどの活用があるが、学部全体でも学生アンケートやアセスメントテストを行うなど、組織的な取り組みを行うことが望ましい。

0407 単位取得率の低い学生に対して面談を行い、その記録[0407a]を残している。

## 長所・特色

## 留意点

\*各項に留意点レベルを記入 【A】・・・緊急の改善を要する事項  
【B】・・・検討を要する事項

0406 <留意点>学習成果の測定方法として個々にはルーブリックなどの活用があるが、学部全体でも学生アンケートやアセスメントテストを行うなど、組織的な取り組みを行うことが望ましい。【B】

ピアレビュー委員会（第 2 部会）

2019 年度（対象年度：2017 - 2018 年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準 5	学生の受け入れ
------	---------

総評

502 ポートフォリオ入試問題[0502c]を新たに開発し、入学後の授業対応力の確認ができるようにしている。  
 504 学生募集や入学者選抜の適切性を検証し、指定校の見直しに反映させている。

長所・特色

0502 ポートフォリオ入試問題[0502c]を新たに開発し、入学後の授業対応力の確認ができるようにした点は評価できる。

留意点

\*各項に留意点レベルを記入 【A】・・・緊急の改善を要する事項  
 【B】・・・検討を要する事項

ピアレビュー委員会 (第2部会)

2019年度 (対象年度: 2017-2018年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準6	教員・教員組織
-----	---------

総評	
0602	大学全体および学部・研究科等ごとの専任教員数は満たしている [0602a]。
0602	教育上主要と認められる授業科目について、専任教員で実施できる教員配置となっており、また、女性教員、外国人教員も一定数存在している [0602b]。
0603	教員の分野に偏りがあるとされている。
0603	教員人事については、中部大学教員資格基準および学部内規での教員資格基準が明確化されている。学部内規は教員で共有されている。 [0603a] [0603b]。
0604	学部にFD委員を置くとともに、前年度の達成度を振り返る活動報告書を全学のFD委員会に提出して点検を受ける仕組みは存在するが、組織的活動になっていない。 [0604a] [0604b]。
0605	教員組織の適切性については、カリキュラム改正や新規採用人事を実施する際に、主任会において検討が行われる仕組みはある。 [0605a] [0605b] [0605c]
0605	各教員ごとにエビデンスに基づく点検評価を実施しているが、組織全体としての点検評価のシステムの構築が望まれる。 [0605d] [0605e]
長所・特色	
留意点	
*各項に留意点レベルを記入	
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0603	特定分野における教員の偏りについて改善が望ましい。【B】
0604	学部にFD委員を置くとともに、前年度の達成度を振り返る活動報告書を全学のFD委員会に提出して点検を受ける仕組みは存在するが、組織的活動になっていない点は、早急に改善することが望ましい。【A】
0605	各教員ごとにエビデンスに基づく点検評価を実施しているが、組織全体としての点検評価のシステムの構築が望まれる。【B】

## ピアレビュー委員会（第2部会）

## 2019年度（対象年度：2017-2018年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準7	学生支援
-----	------

## 総評

0702 全学年次において、ゼミナールを中心とした学生の修学に関する体制が整備されている[0702b・0702c]。  
 0702 2年次以上の学生を対象として、キャリア教育および就職支援活動を行う体制が整備されている[0702e・0702o・0702r・0702s]。  
 0702 休学者等学習の継続の困難を抱える学生への対応として、「休学者に関する意見書」「復学計画書」の作成・提出による修学支援の体制が整備されている[0702k・0702l]。  
 0702 学生の生活支援として、心身の健康に係る指導・相談等を適切に行うために、学生相談室によるカウンセリング等の体制が整備されている[0702m]。

## 長所・特色

0702 全学年次において、ゼミナールを中心とした学生の修学に関する体制が整備されている点は長所として評価できる[0702b・0702c]。  
 0702 キャリア開発担当委員のリーダーシップにより、2年次以上の学生を対象とした文系3学部キャリア支援活動が定期的かつ活発に行われていること、またビジネスマナー研修等学部独自の行事が企画・実施されていることは、長所として評価できる[0702e・0702o・0702r・0702s]。

## 留意点

\*各項目に留意点レベルを記入

【A】・・・緊急の改善を要する事項  
 【B】・・・検討を要する事項

特になし。



## ピアレビュー委員会（第2部会）

## 2019年度（対象年度：2017-2018年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準8	教育研究等環境
-----	---------

## 総評

0802 学習環境や教育研究環境の整備に関して、学部等重点事業計画に基づいた方針に従って、年次的に施設・設備の充実が図られている[0802a・0802b・0802c・0802d]。

0806 学習環境や教育研究環境の整備に関して、年次的に施設・設備の充実を図る中で、具体的な整備方針が掲げられている。

0802 学習環境や教育研究環境の整備に関して、物的整備の要請を行った「学部等重点事業計画」の立案・作成担当組織やそのプロセスについての記述が充実するとより良い[0802a・0802b・0802c・0802d]。

## 長所・特色

0806 学習環境や教育研究環境の整備に関する年次的設備充実について、アクティブラーニング教室の整備の方針が掲げられていることから、学生の視点に立った学習環境づくりが目指されている点が長所として評価できる。

## 留意点

\*各項に留意点レベルを記入

【A】・・・緊急の改善を要する事項

【B】・・・検討を要する事項

特になし。

2019年度(対象年度:2017-2018年度)ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準9	社会連携・社会貢献
-----	-----------

総評

0902 COC事業などの全学的取り組み、教員(ゼミ)単位での取り組みの他、学科には、「自主活動A・B」を配置して、地域連携を推進する教育に取り組んでいる。[0902a]。  
 0902 全学的取り組み、教員個人単位での取り組みの他、各教員のゼミ活動、課外活動、研究活動において、さまざまな社会連携や地域交流、社会貢献活動がおこなわれているが、これらが組織的な活動として実施されていない。  
 0902 大学が実施している生涯教育のオープンカレッジに学部の多くの科目を開放している[0902b] [0902c] [0902d] [0902e]。  
 0902 教員の多くが社会連携や地域交流、社会貢献活動をおこなっている。

長所・特色

0902 大学が実施している生涯教育のオープンカレッジに多くの科目を開放していることは、高く評価される。  
 0902 教員の多くが社会連携や地域交流、社会貢献活動をおこなっている点は、高く評価される。

留意点

\*各項に留意点レベルを記入 【A】・・・緊急の改善を要する事項  
 【B】・・・検討を要する事項

0902 全学的取り組み、教員個人単位での取り組みの他、各教員のゼミ活動、課外活動、研究活動において、さまざまな社会連携や地域交流、社会貢献活動がおこなわれているが、これらを組織的な活動として実施、評価、改善されることが望ましい【B】。

## ピアレビュー委員会（第2部会）

2019年度（対象年度：2017-2018年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学部
--------	--------

基準 11	大学独自の評価項目
-------	-----------

## 総評

1120 学部の各種委員会は、開催頻度や組織運営の面で適切に行われている [1120a～1120h]。

1120 学部の各種委員会の業務内容に対する点検について、議事録作成等の面からみて、概ね適切に行われている [1120a～1120h]。

## 長所・特色

1120 学部の各種委員会について、各種委員会の存続や組織運営方針が毎年見直されている点が長所として評価できる [1120a～1120h]。

## 留意点

\*各項に留意点レベルを記入

【A】・・・緊急の改善を要する事項

【B】・・・検討を要する事項

特になし。